

# 医信の現況 2021

(2021年9月中間期)



静岡県医師信用組合は、

医業に従事する医師の先生方の経営およびライフスタイルのお手伝いをする

静岡県医師会に関連する医師専門の金融機関です。

<私たちの行動宣言>

- ・医師専門の相互扶助の精神を基本とし、公共的使命の重みを常に自覚し、健全な業務運営の遂行を通して揺るぎない信頼の確立を図ります！
- ・創意・工夫を活かして医師の先生方のニーズに応え、医業に携わる組合員およびご家族の皆様の経営ならびに生活の健全な発展に貢献します！
- ・上記を通じ地域住民の医療および健康管理に貢献します！

We, for Doctor, for Regional healthcare –シンフォニーのように。

## 静岡県医師信用組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-3 静岡県医師会館2階  
TEL 054-246-7740 FAX 054-247-3350  0120-144-493 (フリーダイヤル)  
ホームページ <https://www.shizuokaishin.co.jp/> Email [ishin-bk@po2.across.or.jp](mailto:ishin-bk@po2.across.or.jp)



(HPをご覧ください)

## ごあいさつ

組合員の皆様には、平素より当組合の運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、令和3年度上半期（令和3年4月～令和3年9月）における当組合の経営情報をとりまとめました。お取引の参考にさせていただければ幸いです。

今後も皆様方のお役に立つ組合として、役職員一丸となって努力する所存でございますので、一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

## 主要勘定について

### 当上半期（令和3年4月～令和3年9月）の概況

●預金積金	644億2千7百万円で、年間21億2千8百万円の増加となりました。（年間伸び率3.42%）
●貸出金	195億5千万円で、年間3億5千9百万円の減少となりました。（年間伸び率▲1.81%）
●有価証券	422億7千万円で、年間5千9百万円の増加となりました。（年間増加率0.14%）
●経常利益	当上半期計上額は1億1千8百万円で前中間期比9百万円の増加となりました。
●コア業務純益	当上半期計上額は1億2千1百万円で前中間期比8百万円の増加となりました。
●自己資本比率	20.52%となり国内基準(4%)を大幅に上回る高い健全性を維持しております。

### <当半期の概況>

（単位：千円）

	① 令和1年9月末	② 令和2年9月末	③ 令和3年9月末	増減（③－②）
預金積金残高	62,599,519	62,299,306	64,427,637	+ 2,128,331
貸出金残高	19,588,569	19,909,873	19,550,427	- 359,446
有価証券残高	42,192,706	42,211,271	42,270,534	+ 59,263
経常収益	286,063	271,240	271,309	+ 69
経常費用	164,716	162,817	153,246	- 9,571
経常利益	121,347	108,423	118,062	+ 9,639
コア業務純益	138,454	113,013	121,132	+ 8,119
自己資本比率(%)	21.90%	21.06%	20.52%	- 0.54
組合員数(人)	2,585	2,614	2,660	+ 46

## 社会的責任と地域貢献活動（地域密着型金融）の取組について

当組合の地域密着型金融の取組についてご報告申し上げます。

### 1. 当組合の基本理念

協同組織の金融機関として、相互扶助の精神に基づき、金融面を通して組合員の皆様の医業経営に関する事業の発展に役立つと共に、地域住民の医療および健康管理に貢献することを理念としております。

融資、文化・社会貢献活動面から組合員の皆様のお役に立つよう努めてまいります。

### 2. 医業経営支援

- ① 取組方針：組合員の皆様の経営課題などには経営実態を把握する中でご相談に誠実に対応してまいります。
- ② 態勢整備：組合員の皆様に税理士や弁護士などの専門家から最善のアドバイスを提供できるよう担当者を配置しております。
- ③ 取組状況：医業の特性を踏まえた円滑な資金供給に努め、貸付条件の変更など組合員の皆様のご要望に適切に対応するよう取り組んでおります。また、地域医療を堅持するための大きな課題となる医業承継のご支援等にも積極的に取り組んでおります。

## 中間決算の状況

### 貸借対照表

(単位：千円)

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現 金	8,318	預 金 積 金	64,427,637
預 け 金	17,449,605	普 通 預 金	21,710,660
有 価 証 券	42,270,534	定 期 預 金	41,665,734
国 債	6,833,943	定 期 積 金	1,050,210
地 方 債	1,944,650	そ の 他 の 預 金	1,032
社 債	28,142,845	当 座 借 越	5,800,000
株 式	200	そ の 他 負 債	105,967
そ の 他 の 証 券	5,348,895	未 払 費 用	29,171
投 資 信 託	279,550	給 付 補 填 備 金	2,953
外 国 証 券	5,069,345	未 払 法 人 税 等	40,813
貸 出 金	19,550,427	前 受 収 益	10,996
手 形 貸 付	25,000	職 員 預 り 金	19,643
証 書 貸 付	19,525,427	そ の 他 の 負 債	2,388
そ の 他 資 産	120,976	賞 与 引 当 金	6,298
全 信 組 連 出 資 金	38,000	役 員 賞 与 引 当 金	1,800
未 収 収 益	76,623	退 職 給 付 引 当 金	19,163
仮 払 金	1,661	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	23,552
そ の 他 の 資 産	4,692	繰 延 税 金 負 債	250,249
有 形 固 定 資 産	28,703	債 務 保 証	278,811
建 物	10,389	負 債 計	70,913,478
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	18,313	出 資 金	28,400
無 形 固 定 資 産	94,305	普 通 出 資 金	28,400
ソ フ ト ウ ェ ア	330	利 益 剰 余 金	8,072,689
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	93,975	利 益 準 備 金	31,680
繰 延 税 金 資 産		そ の 他 利 益 剰 余 金	8,041,009
債 務 保 証 見 返	278,811	特 別 積 立 金	7,948,050
貸 倒 引 当 金	△ 60,385	(うち目的積立金)	
(うち個別貸倒引当金)		当 期 未 処 分 剰 余 金	92,959
		(当期純利益)	85,652
		組 合 員 勘 定 計	8,101,089
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 損	726,728
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	726,728
		純 資 産	8,827,818
合 計	79,741,296	合 計	79,741,296

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

### 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
経 常 収 益	271,309	経 費	122,564
資 金 運 用 収 益	255,106	人 件 費	74,877
貸 出 金 利 息	72,478	物 件 費	47,371
預 け 金 利 息	6,807	税 金	315
有 価 証 券 利 息 配 当 金	173,950	経 常 利 益	118,062
そ の 他 の 受 入 利 息	1,870	税 引 前 当 期 純 利 益	118,062
役 務 取 引 等 収 益	4,050	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	32,988
受 入 為 替 手 数 料	388	法 人 税 等 調 整 額	△ 577
そ の 他 の 役 務 収 益	3,661	法 人 税 等 合 計	32,410
そ の 他 業 務 収 益	9,341	当 期 純 利 益 金	85,652
国 債 等 債 券 売 却 益	9,137	繰 越 金 (当 期 首 残 高)	7,307
国 債 等 債 券 償 還 益	71	当 期 未 処 分 剰 余 金	92,959
そ の 他 の 業 務 収 益	132		
そ の 他 経 常 収 益	2,811		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	2,811		
(内個別貸倒引当金戻入益)			
経 常 費 用	153,246		
資 金 調 達 費 用	22,740		
預 金 利 息	21,739		
給 付 補 填 備 金 繰 入 額	952		
そ の 他 の 支 払 利 息	48		
役 務 取 引 等 費 用	5,645		
支 払 為 替 手 数 料	845		
そ の 他 の 支 払 手 数 料	4,800		
そ の 他 業 務 費 用	2,296		
国 債 等 売 却 損	2,125		
国 債 等 債 券 償 還 損	91		
雑 損	79		

### 主な収益指標

(単位：千円、%)

業務粗利益	240,627	実質業務純益	128,215
業務粗利益率	0.62%	コア業務純益	121,132
業務純益	128,215	コア業務純益(※)	121,132

(※) 投資信託解約損益を除く

### 有価証券の時価情報

#### 満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額 (償却後、時価評価前)	時 価	差 額	うち益	うち損
国 債	298	304	6	6	—
地 方 債	—	—	—	—	—
社 債	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—
合 計	298	304	6	6	—

#### その他保有有価証券で時価のあるもの

(単位：百万円)

	取 得 価 額 (償却後、時価評価前)	貸借対照表計上額 (時価)	評価差額	うち益	うち損
株 式	0	0	0	0	—
債 券	40,972	41,971	999	1,126	127
国 債	6,312	6,535	222	235	12
地 方 債	1,886	1,944	58	58	—
社 債	27,379	28,142	762	791	28
そ の 他	5,393	5,348	—44	41	86
合 計	40,972	41,971	999	1,126	127

なお、その他保有有価証券の評価差額999百万円から繰延税金負債272百万円(繰延税金資産相殺前)を差し引いた額726百万円が、「その他有価証券評価差額金」に計上されております。

## 財務内容のご説明

### ■金融再生法上の開示債権

(単位：千円、%)

区 分		債券額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和2年9月末	—	—	—	—	—	—
	令和3年9月末	—	—	—	—	—	—
危険債権	令和2年9月末	—	—	—	—	—	—
	令和3年9月末	—	—	—	—	—	—
要管理債権	令和2年9月末	—	—	—	—	—	—
	令和3年9月末	—	—	—	—	—	—
不良債権計	令和2年9月末	—	—	—	—	—	—
	令和3年9月末	—	—	—	—	—	—
正常債権	令和2年9月末	20,210,649					
	令和3年9月末	19,829,238					
合計	令和2年9月末	20,210,649					
	令和3年9月末	19,829,238					

(注) 金融再生法における開示債権は、貸借対照表の貸出金及びその他資産中の未取利息及び仮払金並びに債務保証見返について、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として次のように区分します。

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。
- 「要管理債権」とは、「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。
- 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等(B)」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金(C)」は、「正常債権」に対する一般貸倒引当金を控除した貸倒引当金です。

### ■自己資本比率 (新BIS基準)

(単位：%)

	令和3年9月末	(参考)令和3年3月末
自己資本比率	20.52%	20.65%

(注) 令和3年9月末、当組合は「その他有価証券の評価差損」はありません。

### ■銀行勘定における金利リスク

(単位：百万円)

IRRBB：銀行勘定における金利リスク					
項番		ΔEVE		ΔNII	
		令和3年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末	令和3年3月末
1	上方パラレルシフト	2,660	2,890	150	45
2	下方パラレルシフト	0	0	0	125
3	スティーブ化	2,299	2,475		
4	フラット化				
5	短期金利上昇				
6	短期金利低下				
7	最大値	2,660	2,890	150	125
8	自己資本の額	当期末	8,093	前期末	8,007

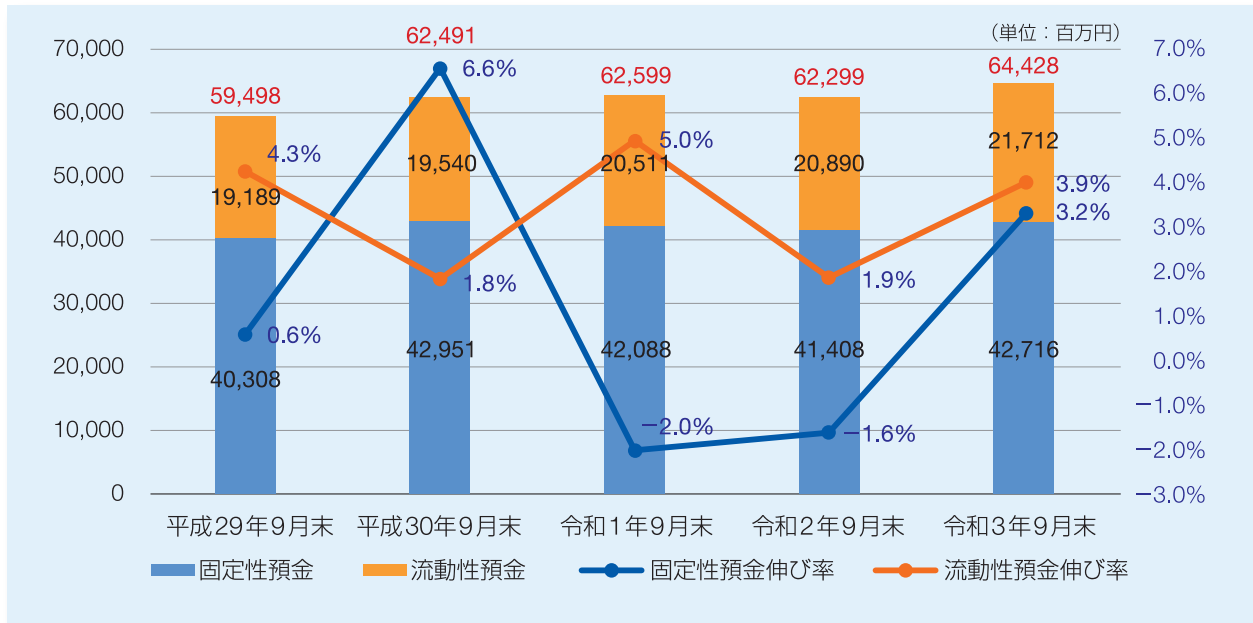
### ■預金積金・貸出金の状況 (業種別の状況)

(単位：百万円、%)

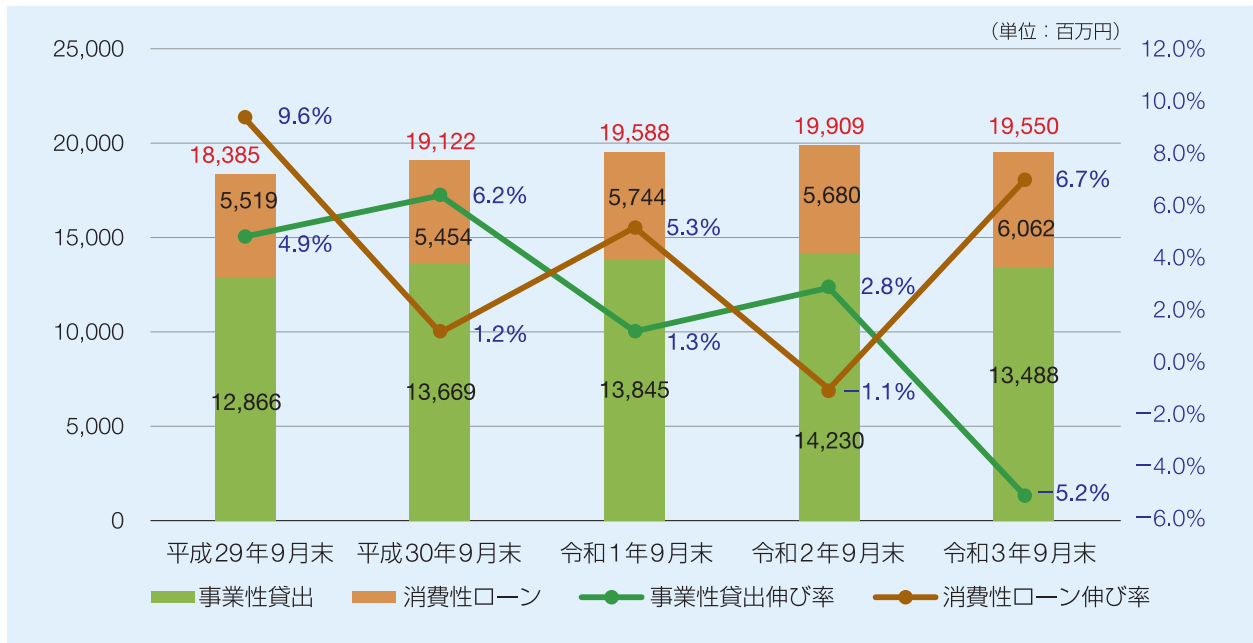
区 分	令和3年9月末残高(構成比)	(参考)令和3年3月末残高(構成比)	
預金積金残高	64,427	63,353	
貸出金残高	19,550 : (100.0%)	20,054 : (100.0%)	
(業種別内訳)	医療・福祉	17,994 : (92.0%)	18,462 : (92.1%)
	個人(※)	1,556 : (8.0%)	1,592 : (7.9%)

(※) 個人は勤務医に対する消費者ローン・住宅ローンです。

## ○ 預金積金の残高推移



## ○ 貸出金の残高推移（事業性貸出・消費性ローン（住宅ローン他））



### 3. 融資を通じた貢献

組合員の皆様のための組合であることを第一に融資を推進しております。

- ① お申し出にはすぐに結論を出し、迅速な手続きに努めます。
- ② 融資利率はできるだけ低くし、組合員の皆様への収益還元に努めます。
- ③ 健全経営に努め、組合員の皆様の一層の信頼が得られるよう努めます。

### 4. 組合融資の現状（単位：百万円、%）

(1) 資金用途別融資額推移

資金用途	令和2年9月末			令和3年9月末		
	利用者数	融資額	構成比	利用者数	融資額	構成比
設備資金		16,871	84.7%		16,260	83.2%
運転資金		3,038	15.3%		3,290	16.8%
合計	455	19,909	100.0%	445	19,550	100.0%

(2) 消費者ローン・住宅ローン融資額推移

	令和2年9月末		令和3年9月末	
	融資額	構成比	融資額	構成比
消費者ローン	757	13.3%	653	10.8%
住宅ローン	4,923	86.7%	5,409	89.2%
合計	5,680	100.0%	6,062	100.0%



# 医業に携わる先生方をサポートする信頼のパートナー。

安全・安心・便利でお得な医信の金融サービスを是非ご利用ください。

安全・有利に  
お預りします！  
**預金業務**

定期預金 普通預金  
定期積金

事業計画やライフプラン  
に応じた必要資金を迅速  
にサポートします！  
**融資業務**

コロナ対応  
融資  
新規開業  
ローン  
診療所  
ローン  
住宅  
ローン  
教育  
ローン  
自動車  
ローン

先生方の課題解決を  
お手伝いします！  
**相談業務**

医業  
承継  
遺言  
信託

必要な資金移動を  
手軽におこないます！  
**内国為替業務(振込)  
預金口座振替業務**

## 振込手数料改定のお知らせ

令和4年1月1日より、以下の通り振込手数料等を改定させていただきます。  
何卒ご理解いただきますと共に、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

＜他金融機関口座への振込手数料＞（振込1件あたり）

振込依頼人	振込先	改定後	改定前
組合員	本人口座	無料	無料
	本人口座以外	220円	無料
非組合員	(一律)	440円	3万円以上 : 660円 1万以上3万円未満 : 440円 1万円未満 : 330円

※組合員の医師または医療法人、  
あるいはご家族の各名義間のお  
振込みの場合は、手数料は従来  
通り無料（当組合負担）とさせ  
ていただきます。

※詳細につきましては、組合窓口  
またはお電話にてお問い合わせ  
ください。